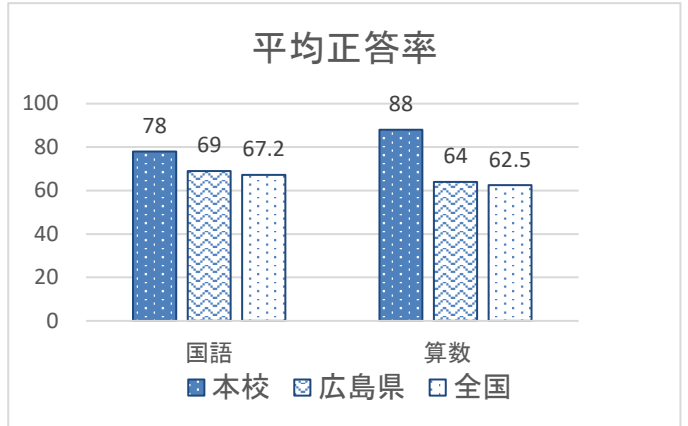


	国語	算数
本校	78	88
広島県	69	64
全国	67.2	62.5



- 国語、算数とも、平均正答率が県・全国を上回っています。

- 主な課題と課題解決のために取り組むこと

	課 題	改善策
国語	<p>文章を、与えられた条件（2つ以上、図表やグラフを含む）や文字数に沿って書くこと。</p> <p>図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。</p>	<p>ドリルタイム（書きタイム）で、条件（2つ以上、図表やグラフを含む）をつけて一定時間に書く練習を行う。</p> <p>推敲の際は、図表やグラフなどの用い方は適切か、図表やグラフを用いることで書く必要がなくなった文章はないか、文章で説明を加えた方が分かりやすい部分はないか、といった観点で見直しをさせる。</p>
算数	<p>課題の角がテープを切って開く前の角であることに着目できておらず、正三角形の一つの角の大きさが <math>60^\circ</math> であることから、<math>60^\circ</math> と考えている。</p>	<p>テープを折って実際に正三角形や頂角の大きさが <math>120^\circ</math> の二等辺三角形をつくる活動を行う。その際、テープを折った角の大きさを <math>20^\circ</math> 等にして切ってできた直角三角形を切り開くと、テープを切って開いてできた二等辺三角形の頂角の大きさは元の角の大きさの2倍になることに気付かせる。</p> <p>図形の指導に当たっては、低学年から、操作活動や作図を多く取り入れる。</p>